

小山路男先生年譜及び著作目録

I 略 歴

- 1921年 1 月 東京市本郷区（現在、東京都文京区本郷）に生まれる
- 1941年 3 月 東京商科大学予科修了
- 1943年 9 月 東京商科大学卒業
- 1945年 9 月 東京商科大学大学院特別研修生修了
- 1945年10月 東京産業大学助手
- 1950年10月 横浜市立大学経済研究所助教授
- 1961年 8 月 横浜市国民健康保険運営協議会公益代表委員（現在に至る）
- 1964年10月 横浜市立大学教授
- 1965年 3 月 神奈川県社会保険医療協議会委員
- 1965年 3 月 経済学博士授与（関西学院大学より）
- 1966年 4 月 社会保障研究所専門委員（1980年 1 月まで）
- 1966年 9 月 社会福祉法人神奈川県匡済会評議員
- 1967年 4 月 厚生統計協議会委員（1976年 1 月まで）
- 1969年 1 月 社会保険審議会委員（1985年 1 月まで）
- 1969年 1 月 社会保険労務士選考委員（1969年 9 月まで）
- 1969年 1 月 社会保険労務士試験委員（現在に至る）
- 1969年12月 中央社会福祉審議会委員（1989年11月まで）
- 1972年 4 月 横浜市立大学経済研究所長（1974年 3 月まで）
- 1973年12月 健康保険問題等懇親会座長（1977年11月まで）
- 1976年 4 月 上智大学文学部社会福祉学科教授（1986年 3 月まで）
- 1978年 4 月 資金運用審議会委員（1985年 9 月まで）
- 1978年 5 月 財団法人年金総合研究センター企画委員（1990年 3 月まで）
- 1981年 1 月 社会保障研究所理事（1986年 3 月まで）
- 1981年 2 月 私立学校教職員共済組合運営審議会委員（現在に至る）
- 1983年 2 月 老人保健審議会会長代理（1985年 1 月まで）
- 1984年 8 月 社会保険診療報酬支払基金非常勤理事（現在に至る）
- 1985年 2 月 老人保健審議会会長（現在に至る）
- 1986年 1 月 中央社会福祉審議会生活保護専門分科会分科会長（1989年11月まで）
- 1986年 4 月 社会保障研究所所長（1990年 3 月まで）
- 1990年 4 月 社会保障研究所顧問（現在に至る）

Ⅱ 著 作

小山路男先生の業績は膨大であるため、論文・論説、評論・解説については1965年（社会保障研究所設立年）以降の主要なものを掲載した。また、座談会・対談・随想については、割愛させて頂いた。

1. 著 書

イギリス救貧法史論	1962. 8	日本評論新社	293+14頁
現代医療保障論	1969. 7	社会保険新報社	369頁
西洋社会事業史論（社会福祉選書⑤）	1978. 6	光生館	285頁

2. 編 著

福祉国家の生成と変容	1983. 7	光生館	299頁
医療保障（明日の医療⑧）	1985. 4	中央法規出版	331頁
戦後医療保障の証言	1985. 9	総合労働研究所	345頁

3. 共 編 著

社会保険事典（氏原正治郎・梁誠共編）	1968	社会保険新報社	1555頁
社会保障論（佐口卓共編）	1968. 12	有斐閣	278頁
経済発展と福祉社会（藤沢益男共編）	1972. 3	社会保険法規研究会	293頁
社会保障論（佐口卓共編）改訂版	1972. 4	有斐閣	276頁
社会保障論（佐口卓共編）新版	1975. 1	有斐閣	286頁
21世紀高齢社会への対応 第2巻 （福武直共編）	1985. 5	東京大学出版会	476頁
戦後福祉の到達点（明日の福祉①）	1988. 3	中央法規出版	389頁

4. 監修・編集協力

社会保障講話	1975. 1	社会保険実務研究所	405頁
地域社会と福祉の展開（社会保障講座6）	1980. 9	総合労働研究所	299頁
社会保障の思想と理論（社会保障講座1）	1980. 11	総合労働研究所	306頁
社会変動への対応（社会保障講座3）	1981. 3	総合労働研究所	283頁
経済変動と社会保障（社会保障講座2）	1981. 6	総合労働研究所	315頁
労使関係と社会保障（社会保障講座4）	1981. 9	総合労働研究所	331頁
生活と福祉の課題（社会保障講座5）	1981. 9	総合労働研究所	305頁
公的扶助論（社会福祉士養成講座⑥）	1989. 1	中央法規出版	203頁

5. 論文・論説

「福祉国家」の形成と変容	『日本労働協会雑誌』7巻2号	1965. 2	13-19頁
横浜市国保の被保険者の実態	『経済と貿易』86号	1965. 3	48-65頁
（書評）今井一男・佐口卓編「社会保障の理論と課題」	『季刊社会保障研究』1巻2号	1965. 9	92-94頁

医療保険と医療費問題	『経済と貿易』87号	1965. 11	22-31頁
低所得階層対策の発展と問題	『経済と貿易』88号	1966. 1	17-27頁
イギリス社会保険の形成過程	『季刊社会保障研究』1巻4号	1966. 3	20-30頁
二重構造の成立について	『経済と貿易』90号	1966. 3	77-85頁
(書評) T. H. マーシャル「社会政策」 1965	『経済と貿易』91号	1966. 11	78-83頁
公衆衛生とイギリス国民保険	『経済と貿易』92号	1967. 1	36-47頁
社会保障の国際比較	『経済と貿易』93号	1967. 3	11-25頁
イギリス公的扶助の形成と変質	『法社会学』19号	1967. 3	103-124頁
「政策研究の基本的態度について」の山 田論文へのコメント	『季刊社会保障研究』3巻1号	1967. 3	50-51頁
社会保障の課題と方向	『季刊社会保障研究』(別冊)	1967. 7	11-17頁
公的扶助の発展過程と現在の諸問題	『社会福祉研究』創刊号	1967. 12	30-34頁
横浜市国保における0階層の状態	『経済と貿易』95号	1968. 2	27-40頁
「戦後における社会保障制度：概観」	社会保障研究所編『戦後の社 会保障(本論)』	1968. 2	3-16頁
医療保険改革案の背景——昭和36年～42 年の概観——	『経済と貿易』96号	1968. 3	33-50頁
公的扶助と社会福祉事業	近藤文二編『社会保障入門』 有斐閣	1968. 4	124-127, 133-152頁
社会保障の拠出と給付——とくに社会保 険を中心として——	『季刊社会保障研究』(別冊： 3周年記念シンポジウム)	1968. 5	32-48頁
医療保険の抜本改正——背景と問題 点——	『日本労働協会雑誌』10巻4号	1968. 5	38-45頁
医療紛争の根本と問題点	『ジュリスト』406号	1968. 9. 15	59-65頁
イギリス国民保険の発展——ギルバート の新著を中心にして——	『経済と貿易』97号	1968. 10	29-43頁
医療費問題と保険財政	『経済と貿易』98号	1969. 2	1-17頁
ウェップ夫妻(人と業績)	『季刊社会保障研究』5巻1号	1969. 6	66-72頁
(のち、社会保障研究所編『社会保障の潮流：その人と業績』全国社会福祉協議会、1977に収録)			
医療保険財政の論争点	『ジュリスト』435号	1969. 10. 1	35-39頁
社会変動と市民生活	『経済と貿易』100号	1970. 3	248-273頁
わが国年金制度の発展	『経済と貿易』101号	1970. 3	15-28頁
1960年代の医療保障	『季刊社会保障研究』5巻4号	1970. 3	8-18頁
医療保障の現状と課題	『季刊社会保障研究』(別冊： 地域計画と社会保障)	1970. 5	63-70頁
「医療保障の体系化」のコメント(社会保 障研究所シンポジウム第3回第2部)	『季刊社会保障研究』6巻1号	1970. 6	24-51頁
社会保障の概念——その変容の過程を見 る——	『公明』97号	1970. 11	129-136頁
年金制度の現状と将来	『経済と貿易』102号	1971. 2	1-13頁

社会保障の長期計画——昭和36年計画と 昭和46年計画——	『経済と貿易』103号	1971. 3	1-24頁
社会保険と公的扶助	笹山京教授還暦記念論文集刊 行会編『社会福祉と生活構 造(笹山京教授還暦記念)』	1972. 1	250-266頁
医療保険抜本改正に関する覚書	『経済と貿易』107号	1972. 8	1-12頁
社会変動と医療保険	『ビジネス・レビュー』	1972. 9	20-31頁
高齢化社会の到来と年金制度	『ジュリスト』522号	1972. 12. 15	41-45頁
経済計画と社会保障	『季刊社会保障研究』8巻4号	1973. 3	2-11頁
厚生年金保険の改善について	『経済と貿易』109号	1973. 3	1-15頁
健保法改正と今後の課題	『都市問題研究』26巻4号	1974. 4	78-90頁
イギリスのタックス・クレジット制度	『経済と貿易』113号	1974. 12	46-58頁
医療保険制度の再編成問題	社会保障研究所編『現代の福 祉政策』代社会保障研究所	1975. 2	46-55頁
国民健康保険の現状と問題	『経済と貿易』116号	1975. 12	1-9頁
年金問題を中心とする社会保障について	『日本労働協会雑誌』18巻6号	1976. 6	53-58頁
医療保険制度の改革問題	笹山京編『社会保障の近代化』 勁草書房	1976. 7	349-369頁
社会変動と社会福祉	『上智大学社会福祉研究』 昭和51年度年報	1977. 3	9-13頁
経済と社会の調整について	『上智大学社会福祉研究』 昭和52年度年報	1978. 3	8-10頁
年金改革論の意味するもの	『現代の労働』13号	1978. 7	35-45頁
日本型福祉社会とは何か——新経済社会 7カ年計画の問題点——	『上智大学社会福祉研究』 昭和53年度年報	1979. 3	1-3頁
年金制度の改革構想と今後の課題 ——「年金制度基本構想懇談会」報告 書を契機に——	『労働法学研究会報』30巻23号	1979. 6. 22	1-16頁
80年代の年金問題	『上智大学社会福祉研究』 昭和54年度年報	1980. 3	1-5頁
戦後日本社会保障の焦点(4)——高度成 長の終焉と制度の見直し——	社会保障講座編集委員会編 『社会保障の思想と理論(社 会保障講座第1巻)』総合 労働研究所	1980. 11	117-146頁
皆保険・皆年金の忘れもの——笹山先生 を送る——	『上智大学社会福祉研究』 昭和55年度年報	1981. 3	15-18頁
社会保障の再構成	『上智大学社会福祉研究』 昭和56年度年報	1982. 3	1-3頁
社会保障の再構成(第16回シンポジウム)	『季刊社会保障研究』18巻1号	1982. 6	76-84頁
基礎年金構想と公的扶助	『月刊福祉』65巻10号	1982. 10	14-19頁
年金改革の課題と論点	『ジュリスト』777号	1982. 11. 1	22-25頁

年金改革論の背景	社会保障研究所編『年金改革論』東京大学出版会	1982. 11	1-22頁
政策体系としての社会保障	社会保障研究所編『社会保障の基本問題』東京大学出版会	1983. 8	57-74頁
ソーシャルポリシー論研究について	『季刊社会保障研究』19巻2号	1983. 9	158-160頁
年金制度改革の方向	『季刊年金と雇用』第3巻第1号	1984. 1	37-48頁
現代社会の政策システム1——社会政策論とソーシャル・ポリシー論——その序説的試論	『季刊労働法』133号	1984. 10	129-133頁
ソーシャル・ポリシー論における「経済と社会」	『季刊労働法』135号	1985. 4	112-120頁
ソーシャル・ポリシー論について——ティトマスとマーシャルを中心として——	津田真澄・山田高生編『社会政策の思想と歴史』千倉書房	1985. 7	3-16頁
(書評)東京大学社会科学研究所編「福祉国家1 福祉国家の形成」	『社会科学研究』第37巻第1号	1985. 8	181-185頁
日本におけるソーシャル・ポリシーの展開	『季刊労働法』137号	1985. 10	86-93頁
医療問題の背景	社会保障研究所編『医療システム論』東京大学出版会	1985. 11	1-14頁
私の研究歴——時代と研究——	『上智大学社会福祉研究』昭和60年度年報	1986. 3	1-8頁
公的年金制度の変遷と高齢化社会	『週刊社会保障』1401号	1986. 10. 1	14-19頁
イギリスの社会保障	伊部英男・福武直編著『世界の社会保障50年』	1987. 4	185-203頁
社会保障の発展と展望	仲村優一・小山路男編著『戦後福祉の到達点(明日の福祉①)』中央法規出版	1988. 3	16-49頁

6. 評論・解説

医療保険の費用負担	『社会保険旬報』783号	1965. 3. 21	4-6頁
健康保険の財政対策	『健康保険』19巻8号	1965. 8	18-26頁
国庫負担と保険原則	『週刊社会保障』325号	1965. 9. 20	27頁
国民健康保険の財政対策	『週刊社会保障』329号	1965. 10. 18	27頁
健保法改正の前途	『週刊社会保障』333号	1965. 11. 15	27頁
財政対策の意味するもの	『週刊社会保障』337号	1965. 12. 13	27頁
医療費の支払制度について	『社会保険旬報』811号	1966. 1. 1	16-20頁
医療懇談会の構想	『週刊社会保障』344号	1966. 1. 31	27頁
医療保険の抜本対策について	『共済新報』7巻2号	1966. 2	2-5頁
健保と国民健保との権衡	『週刊社会保障』348号	1966. 2. 28	27頁

医療保険と保健サービス	『週刊社会保障』352号	1966. 3. 28	27頁
健保法改正の後に来るもの	『週刊社会保障』356号	1966. 4. 25	27頁
保険原則の再検討	『週刊社会保障』360号	1966. 5. 23	27頁
医療保険と国庫負担	『健康保険』20巻6号	1966. 6	8-15頁
老齡保障と最低生活	『週刊社会保障』364号	1966. 6. 20	27頁
医療保険改正の基本構想	『社会保険旬報』828号	1966. 6. 21	4-7頁
社会保障と物価問題	『週刊社会保障』368号	1966. 7. 18	27頁
厚生行政の進路	『週刊社会保障』373号	1966. 8. 22	27頁
標準報酬制の問題	『週刊社会保障』377号	1966. 9. 19	27頁
応益割と応能割	『週刊社会保障』385号	1966. 11. 14	27頁
社会保障研究の前進	『週刊社会保障』389号	1966. 12. 12	27頁
佐口卓「日本の医療保障」をよんで	『健康保険』21巻1号	1967. 1	106-108頁
医療保険当面の諸問題	『共済新報』8巻4号	1967. 4	2-10頁
最低生活の基準	『週刊社会保障』414号	1967. 6. 5	32-33頁
変容迫られる健保制度——硬直した制度 と社会的要求のギャップの中で	『朝日ジャーナル』9巻31号	1967. 7	42-47頁
労災と失保の一元化	『週刊社会保障』420号	1967. 7. 17	33-34頁
医療費の地域差について	『社会保険旬報』869号	1967. 8. 11	4-9頁
医療保険抜本改正の方向	『週刊社会保障』424号	1967. 8. 14	18-21頁
薬剤費一部負担の免除	『週刊社会保障』427号	1967. 9. 4	32-33頁
中医協の建議と将来の課題	『共済新報』8巻10号	1967. 10	2-5頁
保険原則と扶助原則	『週刊社会保障』433号	1967. 10. 16	34-35頁
社会保障研究の立場	『週刊社会保障』439号	1967. 11. 27	32-33頁
国保の課題と将来	『週刊社会保障』440号	1967. 12. 4	12-13頁
健康保険の財政計画	『社会保険旬報』883号	1968. 1. 1	12-17頁
社会保障と社会サービス	『週刊社会保障』447号	1968. 1. 29	32-33頁
費用負担のあり方	『実務と法令』第6巻第4号	1968. 4. 1	6-29頁
国民総医療費推計をめぐって	『週刊社会保障』463号	1968. 5. 20	32-33頁
国民総医療費と医療のあり方	『健康保険』22巻7号	1968. 7	6-13頁
公費負担医療の範囲と方法	『週刊社会保障』471号	1968. 7. 15	32-33頁
医療保険の財政調整	『週刊社会保障』475号	1968. 8. 12	14-17頁
国民総医療費推計をめぐって	『週刊社会保障』480号	1968. 9. 23	34-35頁
分べん・老人医療対策をどうみるか	『社会保険旬報』910号	1968. 10. 1	4-8頁
昭和44年度厚生省予算要求をみて	『実務と法令』第6巻第10号	1968. 10. 1	6-29頁
抜本改正論の帰結	『週刊社会保障』488号	1968. 11. 18	32-33頁
医療保険・今年の課題	『共済新報』10巻1号	1969. 1	24-28頁
普遍性原則と選別性原則	『週刊社会保障』498号	1969. 1. 27	32-33頁
所得維持と社会サービス	『週刊社会保障』506号	1969. 3. 24	32-33頁
近藤文二著「どうなる健保組合」をよん で——組合方式による医療保険制度の ビジョンを求めて——	『健康保険』23巻4号	1969. 4	46-48頁

医療費の地域差再論	『社会保険旬報』 929号	1969. 4. 11	4-8頁
健康管理体制の確立について	『週刊社会保障』 514号	1969. 5. 12	36-37頁
抜本改正論の決着点	『週刊社会保障』 522号	1969. 7. 14	14-15頁
健保特例法の効果	『週刊社会保障』 531号	1969. 9. 22	36-37頁
経済成長と国民生活の充実——三白書を 中心として——	『社会保険旬報』 952号	1969. 12. 1	4-7頁
新予算批判	『社会保険旬報』 959号	1970. 2. 11	4-7頁
社会保障の計画化	『週刊社会保障』 560号	1970. 4. 13	12-13頁
厚生年金保険制度改善の方向	『社会保険旬報』 976号	1970. 8. 1	4-8頁
社会保険審の答申	『社会保険旬報』 1039号	1972. 5. 1	9-14頁
厚生年金改正意見書を起草して	『社会保険旬報』 1057号	1972. 11. 1	14-17頁
中医協に注文する	『共済新報』 14巻 5号	1973. 5	2-4頁
諸外国の年金雑感	『週刊社会保障』 795号	1974. 11. 4	38-39頁
健保保険料引上げの後にくるもの	『社会保険旬報』 1128号	1974. 11. 21	4-8頁
昭和四十九年の回顧	『週刊社会保障』 802号	1974. 12. 23	44-45頁
ウエイト大きい老人問題	『実務と法令』 第13巻第1号	1975. 1. 1	18-26頁
健康保険法改正の課題と将来	『週刊社会保障』 838号	1975. 9. 8	14-15頁
医療保険の長期的安定は可能か	『社会保険旬報』 1195号	1976. 10. 21	4-8頁
財政計画と医療保険	『週刊社会保障』 907号	1977. 1. 24	12-15頁
老人医療の費用負担について	『自由』 19巻12号	1977. 12	34-38頁
医療保険抜本改正への提言(上)	『社会保険旬報』 1238号	1978. 1. 1	4-9頁
医療保険抜本改正への提言(下)	『社会保険旬報』 1239号	1978. 1. 11	7-9頁
年金基本論について	『週刊社会保障』 959号	1978. 2. 13	38-39頁
医療費推計について	『週刊社会保障』 967号	1978. 4. 10	36-39頁
健保改正に対する保険審の答申	『社会保険旬報』 1252号	1978. 5. 21	4-8頁
健保法等改正案について	『週刊社会保障』 975号	1978. 6. 5	38-39頁
健保制度抜本改正の方向と問題点	『実務と法令』 第16巻第7号	1978. 7. 1	38-45頁
行き詰まりからの脱出	『週刊社会保障』 983号	1978. 7. 31	36-37頁
社会保障の課題と対策	『週刊社会保障』 985号	1978. 8. 14	4-7頁
福祉国家への視角——健保負担の公平原則の検討を——	『革新』 98号	1978. 9	94-103頁
抜本改革と国保の課題	『実務と法令』 第16巻第9号	1978. 9. 1	58-65頁
国民健康保険の四十年	『週刊社会保障』 992号	1978. 10. 2	36-37頁
健康保険のこの一年	『週刊社会保障』 1001号	1978. 12. 4	36-37頁
年金給付水準は世帯単位で調整へ	『週刊社会保障』 1021号	1979. 5. 7	16-22頁
健保・年金見直せ	『月刊自由民主』 306号	1981. 7	101-102頁
社会保障の再構成	『厚生』 第37巻第4号	1982. 4. 1	16-25頁
入院時一時負担の適正化と健康教育の徹底を——体験的対策論——	『健康保険』 37巻1号	1983. 1	35-38頁
厚生年金保険部会意見書について	『共済新報』 24巻8号	1983. 8	2-5頁
高齢者問題講座—3—経済生活—1—	『Aging』 2巻3号	1984. 9	16-19頁

高齢者問題講座— 3 —経済生活— 2 —	『Aging』 2 卷 4 号	1984. 10	12-15頁
健保法等の改正について	『厚生』 第39卷第10号	1984. 10	20-23頁
老人保健見直しの中間意見	『社会保険旬報』 1512号	1985. 8. 1	14-18頁
'90年代の社会保障はいかにあるべきか	『月刊福祉』 73卷 1 号	1990. 1	25-29頁